

日本ユニセフ協会

ネパール大地震緊急募金

受け付けを始めました

4月25日、ネパールで発生した大地震とその後も続く余震により、5,000人以上の死亡者をだし、建物倒壊など甚大な被害をもたらされています。

(4月29日現在)

ネパールの全人口の半数は子どもで、緊急に支援が必要な子どもの数は約94万人にのぼります。

日本ユニセフ協会ではネパールの子どもたちを支援するための「ネパール大地震緊急募金」の受け付けを開始しました。コープかがわでもこの取り組みに賛同し、協力していきたいと思えます。



© UNICEF Nepal/2015
首都カトマンズの破壊された建物の瓦礫の上を歩く人々。

ご協力方法

■無店舗 (共同購入・個配・P S)

商品注文書にて注文No 1885 (1口100円)

5月3回～6月2回まで

■店舗

店内設置のカンパBOXへ

5月31日(日)まで



©UNICEF/NYHQ2015-1013/Nybo
首都カトマンズのトリバン大学教育病院で、怪我を負った娘に付き添う母親。

《主な支援内容》

- ・医薬品、医療備品などの支援物資提供
- ・給水タンクやテント、毛布など仮設避難所への物資支援
- ・被災した子どもたちに緊急人道支援を行うための人員と物資の輸送 … など

お寄せいただいた募金は、香川県ユニセフ協会を通じて日本ユニセフ協会へ送金され、上記の支援内容を中心にネパールの子ども達を支援するために役立てられます。